

令和7年度 館林市奨学資金貸与申請要項

館林市奨学資金の概要

** 奨学資金とは **

館林市奨学資金は、進学¹の意欲と能力を有するにもかかわらず、経済的理由によって、高等学校（中等教育学校後期課程含む）・高等専門学校・専修学校（高等課程及び専門課程に限る）・大学（短期大学含む）へ進学することが困難なかたに対し必要な資金を貸与して、有為の人材を育成することを目的としています。

また、この奨学資金は貸与（無利子）なので、卒業後に返済しなければなりません。奨学資金の貸与を希望する際は、自分の進路や生活設計に基づき、貸与資格や返済方法をよく確認してから申し込んでください。

** 貸与資格 **

在学²学校長又は出身学校長が適当と認め推薦し、次の条件にすべて該当するかたです。

- (1) 館林市内に1年以上在住している世帯の子
- (2) 高等学校、高等専門学校、専修学校、大学へ進学（予定を含む）、在学するかた
- (3) 学力優秀で品行が正しいかた
- (4) 経済的な理由により、学資を出すことが困難な世帯の子

** 貸与月額 **

高等学校	(月額)	10,000円	以内
専修学校高等課程	(月額)	10,000円	以内
高等専門学校	(月額)	20,000円	以内
専修学校専門課程	(月額)	50,000円	以内
短大・大学	(月額)	50,000円	以内

《専門学校》で申請される場合は、下記の要件を満たすことが必要です。

専修学校の専門課程または高等課程であること（一般課程は対象になりません）

一般的に《専門学校》といわれる学校の中には、館林市の奨学資金貸与の対象とならない学校もあります。また、対象校であっても、履修する課程(コース)によっては、対象とならない場合もあります。そのため、申請の際には、進学(在学)する学校及び課程が貸与の対象となることを確認する場合がありますので、その学校の募集要項・合格通知書・学生証等にて、学校の正式名称、履修する課程を確認してください。

館林市奨学資金貸与申請要領

受付期間等

日 時 令和6年10月17日(木) ~ 令和7年1月20日(月) (締切日厳守)

午前8時30分~午後5時15分(土・日曜日、祝日は除く)

場 所 市教育委員会 教育総務課(2階)

提出書類

奨学資金貸与申請書(様式第2号)

記入例を参考にもれなく記入してください 保証人は2人必要です

保証人は、独立生計を営む成年者とする(うち1人は保護者可)

市外在住者を保証人とする場合は申請時に保証人の住民票謄本(世帯主・本籍記載のあるもの)を添付

住民票(世帯全員が記載されているもので、世帯主・本籍 記載のあるもの)

申請者本人の住所が市外にある場合は、その住民票(世帯全員)も添付すること

直近の年の所得が確認できる書類

12月までの申請については、令和5年のもの、1月の申請については、令和6年のもの

同居する家族で、その世帯の家計を支える所得者のもの(主に父母)

給与所得の場合…源泉徴収票の写し

給与所得以外の場合…確定申告書の写し、年金の源泉徴収票の写し等

奨学資金貸与者推薦書(様式第1号)

出身学校または在学学校で記入、推薦されたもの

大学1年次に申請(2年次から貸与)の場合は**卒業高校**、大学2年次以降に申請(3年次以降に貸与)の場合は、**通っている大学**

成績証明書

上記 奨学資金貸与者推薦書で推薦された学校の成績証明書(在学期間全て)

大学1年次に申請(2年次から貸与)の場合は**卒業高校**、大学2年次以降に申請(3年次以降に貸与)の場合は、**通っている大学**

入学・在学を証明する書類

新規入学者…合格通知書の写しまたは入学許可証の写し〔入学校決定後に提出〕

在 学 者…在学証明書

その他

受付期間内に書類が全部そろわない場合、申請書と住民票のほか、そろった書類だけは期間内に提出してください。(不足書類は期限までに提出してください)

申請書提出後に辞退する場合は、必ずご連絡ください。

問い合わせ 館林市教育委員会 教育総務課 総括係
電話 0276 47 5164(担当課直通)

申請から返済までの流れ

1 奨学金の貸与候補者決定

申込期間内に申し込みのあった方について、提出書類等をもとに貸与候補者を決定します
その年度の予算の範囲内で貸与者候補者を決定しますので、採用されない場合もあります
貸与候補者の選考結果については、申込の翌月以降に文書で通知します

2 奨学生の採用決定

貸与候補者に選考された貸与者を決定します
最終の選考結果については、4月初旬に文書で通知します
貸与が決定した場合には、借用証書・誓約書（奨学生 および 保証人の署名・押印）、振込口座
申出書を提出することになります

3 奨学金の貸与方法

奨学生本人または保護者名義の金融機関の口座に、3か月分ずつ振り込みます（年4回）
【 5月（4.5.6月分）・7月（7.8.9月分）・10月（10.11.12月分）・1月（1.2.3月分）】
在学する学校の正規の修業期間について貸与します
貸与2年目からは、学年末ごとに「成績証明書」を提出することにより、継続して貸与を
受けることができます（成績不良の場合、奨学金を休止することもあります）
正規の修業期間が終了する際は、卒業に関する報告書（奨学生 および 保証人の署名）を提出
していただきます

4 奨学金の返済方法

貸与は無利子で卒業後1年間据置いた後、貸与年数の2.5倍に相当する期間内に月払または
年払により返済することになります
口座振替または納入通知書により市指定金融機関等の窓口で納入していただきます。

【 大学4年間貸与を受け、月払いで返済する場合の返済例 】

貸与期間 = 令和6年4月～令和10年3月（4年間）
貸与総額 = 2,400,000円（50,000円×12月×4年）
返済期間 = 令和11年4月～令和21年3月（10年間）
返済総額 = 2,400,000円（20,000円×12月×8年）

5 貸与・返済期間中の注意事項

期間中に下記のような異動があった場合には、速やかに届け出てください

本人 および 保証人の住所・氏名等の変更

休学・退学等

退学または奨学金を辞退される時は、それまでに貸与した奨学資金を直ちに返済して
いただきます（一括返済）

保証人は、奨学生が全額返済するまでの期間その資格を有します

自署で記入してください

奨学資金貸与申請書

令和6年11月 〇日

館林市教育委員会 様

館林市奨学資金貸与に関する条例により、奨学資金の貸与を受けたく下記のとおり申請します。

記

申請者	ふりがな はなやま たろう	男・女	住所(〒 374 - 0018)	
	氏名 花山 太郎		館林市 城町 1-1	
	生年月日 平成 〇年 11月 17日	電話番号 0276 - 〇〇 - 〇〇〇〇		
	入学予定(在学) 〇〇大学 (令和6年 4月 入学(入学予定))		携帯番号 080 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇	
学 校 名 必ず記入, 予定で		〇〇 学部 〇〇 学科 〇 年制		
保護者	ふりがな はなやま はるお	住所(〒 374 - 0018)		
	氏名 花山 春男	館林市 城町 1-1		
	申請者との続柄 父	電話番号 0276 - 〇〇 - 〇〇〇〇		
保証人	ふりがな はなやま はるお	住所(〒 374 - 0018)		
	氏名 花山 春男	館林市 城町 1-1		
	申請者との続柄 父	生年月日 昭和42年 4月 21日		
	勤務先 〇〇〇〇(株)	ふりがな たちばやし かずこ		
同一生計の家族	氏名	続柄	生年月日	勤務先又は在学校名・学年
	花山 春男	父	S 42.4.21	〇〇〇〇(株)
	夏子	母	S 39.5.7	(株)〇〇産業
	冬樹	兄	H 5.1.29	〇〇大学・2学年
	秋子	妹	H 7.2.26	〇〇高校・2学年

一人保護者可

独立生計 営 成年者

奨学資金の貸与を必要とする理由 (進学後の目標等も含めできるだけ具体的に記入してください。)

申請理由として以下の理由は認められていません

- × 車や家のローンで家計が苦しいため
- × 一人暮らしの家賃代に充てたいから

印の箇所は該当するものを で囲んでください。